



2022年10月14日

各 位

会社名 日本ペイントホールディングス株式会社  
代表者名 取締役 代表執行役共同社長 若月 雄一郎  
取締役 代表執行役共同社長 ウィー・シューキム  
(コード番号：4612 東証プライム)  
問合せ先 インベスター・リレーション部長  
サステナビリティ部長 田中 良輔  
(TEL 050-3131-7419)

当社の統合報告書が英国 IR 協会  
「Best Practice Awards」の Shortlist (Large Cap) に選出

当社が2022年8月末に発行した「統合報告書2022」が、英国IR協会(IRS)が主催する「Best Practice Awards」のBest Annual Reportカテゴリーにおいて、2022年度のShortlist (Large Cap)に選出<sup>※1</sup>されましたので、お知らせいたします。日本企業、アジア企業がBest Practice AwardsのShortlistに選ばれるのは、当社が初めて<sup>※2</sup>となります。

IRSのBest Practice Awardsは、明確で一貫性のある投資家向けコミュニケーションに積極的に取り組む企業を表彰することを目的として2000年に創設され、今年で22回目を迎えます。当社はBest Annual ReportカテゴリーでShortlist (Large Cap)に選出された6社のうちの1社となります。Best Practice Awardsの審査員は、IRの専門家、投資銀行、資産運用会社、会計事務所などの専門家16名で構成されており、11月22日に最優秀賞が発表される予定です。

当社の統合報告書は、国内外の投資家の皆様、ステークホルダーの皆様に対し、当社グループの経営方針や成長戦略をご理解いただき、建設的な対話を促進するためのコミュニケーションツールと位置付けています。2022年版では、既存事業とM&Aの両輪で成長を加速させる「アセット・アセンブラー」モデルを通じて、「株主価値最大化(MSV)」の実現を目指す中長期の価値創造ストーリーについてご説明しています。国内外のパートナー会社に対する「信頼」をベースに、権限委譲と結果責任を組み合わせた経営体制「自律・分散型経営」のもとで、各地域のパートナー会社が相互に連携・協働しながら、自律的な成長を追求する姿を、分かりやすくお伝えしています。

当社は今後も統合報告書のさらなる改善・拡充を図り、国内外の株主や投資家、ステークホルダーの皆様との積極的な対話に努めてまいります。



【日本ペイントホールディングス 統合報告書2022】

日本語版：[https://www.nipponpaint-holdings.com/ir/library/annual\\_report](https://www.nipponpaint-holdings.com/ir/library/annual_report)

英語版：[https://www.nipponpaint-holdings.com/en/ir/library/annual\\_report](https://www.nipponpaint-holdings.com/en/ir/library/annual_report)

※1 <https://irsocietyawards.org.uk/awards/category/annual-report> ※2 International カテゴリーを除く

以 上